デジタルハリウッド大学

2019 年度　一般入学試験　A 方式

世界史問題（60 分）

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで、問題冊子は開かないこと。
2. 携帯電話、スマートフォンなどの音が鳴るような電子機器は全て電源を切っておくこと。
3. 腕時計を持ってきている者は、予め机の上の見える位置に置き、試験中は触らないこと。
4. 試験開始前に監督から指示があったら、解答用紙の所定欄に氏名と受験番号を記入すること。
5. 監督から試験開始の合図があったら、この問題冊子を開き、20 ページ（白紙のページを含む）そろっているか確認すること。
6. 解答は、選択肢から正解と思うものを選び、解答用紙のマーク欄をぬりつぶすこと。マーク欄以外には何も記載しないこと。解答の際には、マーク欄の枠からはみ出したり、白い部分を残したり、そのほかの部分に記入したりしないこと。マークの例は、解答用紙を参照のこと。
7. 筆記用具は HB の黒鉛筆、または HB のシャープペンシルを使用すること。その他の筆記用具の使用は認めない。
8. マークを訂正する場合は、消しゴムで丁寧に消すこと。消しくずはきれいに取り除くこと。
9. 時計のアラームや計算機能、辞書機能などは一切使用しないこと。
10. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしないこと。
11. 試験中の退場は認めない。
12. この問題冊子と解答用紙は持ち帰り厳禁とする。試験終了後、ともに回収される。

第１問　次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

のちに大帝国となったローマは、もともとイタリア半島中部の小さな都市国家から出発した。ローマは初め、（　A　）人の王によって支配されていたが、前６世紀末に王を追放して、共和政の国家となった。共和政下のローマでは、平常時の最高官職である（　B　）は貴族の中から選ばれた。しかし、平民が重装歩兵として国防に重要な役割を果たすようになると、彼らは参政権を求めて、貴族との間に①身分闘争をおこした。

前３世紀前半、ローマはイタリア半島を統一し、地中海地域への進出をはかって、地中海西方を支配していたカルタゴとの間に②ポエニ戦争を引きおこした。この戦争に勝利したローマは、東方のヘレニズム世界にも進出し、地中海帝国への道を着実に歩んだ。

ローマの対外進出は、中小農民の没落をもたらし、③大土地経営（ラティフンディア）を発展させた。④グラックス兄弟は、こうした状況の克服を目ざしたが、失敗に終わった。その後、ローマでは、有力者間の対立が激化して内乱の時代に入り、⑤奴隷の反乱なども相次いだ。

前 60 年には⑥第１回三頭政治が始まったが、長くは続かず、やがてカエサルが独裁官に就任した。カエサルが暗殺されたのち、第２回三頭政治が行われたが、短期間に終わった。権力を握ったオクタウィアヌスは、前 30 年に（　C　）をローマの属州として地中海を平定し、内乱の時代に終止符を打った。オクタウィアヌスは元老院からアウグストゥス（尊厳者）の称号を与えられ、⑦元首政を始めた。これは事実上の帝政であり、以降、ローマは⑧「ローマの平和」と呼ばれる平和と繁栄の時代に入り、⑨五賢帝の頃に最盛期を迎えた。

問１　空欄（　A　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1)アッカド　(2)イオニア　(3)ドーリア　(4)エトルリア

問２　空欄（　B　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1)パトリキ　(2)コンスル　(3)プレブス　(4)ディクタトル

問３　空欄（　C　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1)ヒスパニア　(2)ブリタニア　(3)メソポタミア　(4)エジプト

問４　下線部①に関する次のａ～ｄの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

ａ．護民官の新設　　ｂ．ホルテンシウス法の制定
ｃ．十二表法の制定　　ｄ．リキニウス・セクスティウス法の制定

(1) ａ→ｃ→ｄ→ｂ　　(2) ｂ→ｄ→ａ→ｃ
(3) ｃ→ａ→ｄ→ｂ　　(4) ｄ→ｃ→ａ→ｂ

問５　下線部②に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) カルタゴは、アラム人の都市国家ティルスが建てた植民市であった。
(2) 第１回ポエニ戦争の結果、ローマはダキアを最初の属州とした。
(3) カルタゴの将軍ハンニバルはイタリアに侵入し、ローマに打撃を与えた。
(4) ローマの将軍スキピオはマラトンの戦いでカルタゴ軍に圧勝した。

問６　下線部③での主な労働力として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) 失業者　　(2) 自由農民　　(3) 奴隷　　(4) 小作人

問７　下線部④による改革に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) 相次いで執政官に就任して改革を行った。
(2) 無産市民の志願者に武器を与えて軍団に取り込むという軍制改革を行った。
(3) 借財を負った市民を奴隷として売ることを禁止した。
(4) 大土地所有を制限し、土地を無産市民に分配して、自作農を増やそうとした。

問８　下線部⑤に関して、前１世紀前半におこった剣闘士（剣奴）の反乱を指導した人物を、次のうちから選べ。

(1) スパルタクス　　(2) ブルートゥス　　(3) マリウス　　(4) スラ

問９　下線部⑥に関する次のａ・ｂの記述の正誤の組合せとして正しいものを、あとのうちから選べ。

ａ．第１回三頭政治は、カエサル・クラッスス・ポンペイウスによって行われた。
ｂ．カエサルはシリアへの遠征を行い、そこを勢力圏として権力基盤を固めた。

(1) ａ－正　ｂ－正　　(2) ａ－正　ｂ－誤
(3) ａ－誤　ｂ－正　　(4) ａ－誤　ｂ－誤

問10　下線部⑦はカタカナで何と表記するか。次のうちから選べ。

(1)プリンキパトゥス　　(2)コロナトゥス
(3)テトラルキア　　(4)ドミナトゥス

問11　下線部⑧は約何年間続いたか。最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1)100 年間　　(2)200 年間　　(3)300 年間　　(4)400 年間

問12　下線部⑨に関する次のａ・ｂの記述の正誤の組合せとして正しいものを、あとのうちから選べ。

ａ．五賢帝とは、ネロ帝からマルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝までをさす。
ｂ．トラヤヌス帝の時代、帝国内の全自由人にローマ市民権が与えられた。

(1) ａ－正　ｂ－正　　(2) ａ－正　ｂ－誤
(3) ａ－誤　ｂ－正　　(4) ａ－誤　ｂ－誤

第２問　次のＡ・Ｂの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

Ａ　現在確認できる中国史上最古の王朝である殷は、前 11 世紀頃に渭水流域におこった周（西周）によって滅ぼされた。周は（　Ａ　）に都を置き、①「封建」と呼ばれる制度で統治した。前８世紀に周辺民族によって（　Ａ　）を攻略されると、周は都を東方に移し、以後、②春秋・戦国時代と呼ばれる分裂と抗争の時代となった。この分裂を統一したのが、「戦国の七雄」の一つであった秦である。前３世紀後半、秦王の政は「皇帝」の称号を初めて採用し、郡県制の施行や、言論・思想の統制などを行い、中央集権的な支配を推進した。始皇帝の死後、その急激な改革に対して反乱がおこり、秦は滅亡した。その後、各地の反乱勢力の中で、劉邦（高祖）が勢力を拡大し、中国を統一して漢（前漢）を建てた。秦の急激な改革の失敗に学んだ劉邦は、郡県制と封建制を併用する制度を採用した。その後、中央集権化を推進した漢は、前２世紀後半に即位した③武帝のもとで最盛期を迎えた。武帝は、地方長官の推薦による官吏登用法を採用するなど、国家体制の維持に努めた。しかし、武帝の死後、漢の勢力は弱まり、後１世紀初めに、外戚の王莽が漢の皇帝を廃位した。

問13　空欄（　Ａ　）に該当する都市を、次のうちから選べ。

(1)長沙　(2)長安　(3)洛邑　(4)鎬京

問14　下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1)王が一族・功臣などに対して領地を与え、世襲の諸侯として治めさせた。
(2)王が強大な宗教的権威のもと、直接、全領土を治めた。
(3)王が双務的契約をかわした家臣に領土を与え、主従関係を結び治めさせた。
(4)王が任命した官吏を、中央から地方に派遣して治めさせた。

問15　下線部②に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1)塩・鉄・酒の専売や、均輸・平準などの経済統制策がとられた。
(2)法家の韓非が秦の孝公に仕えて、変法と呼ばれる改革を実施した。
(3)鉄製農具や牛耕の普及によって、農業生産力が高まった。
(4)商工業が発達し、半両銭が統一貨幣と定められた。

問16　下線部③の時代の出来事として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1)鳩摩羅什が西域から華北を訪れ、仏典の漢訳と講説に努めた。
(2)司馬遷によって歴史書の『史記』が編纂された。
(3)陳勝・呉広を指導者とする農民の反乱がおこった。
(4)官僚・学者に対する弾圧である党錮の禁がおこった。

B　３世紀前半の中国は、魏・呉・蜀の３国が鼎立する情勢にあったが、魏に代わった晋（西晋）によって３世紀後半に統一された。しかし、④晋の内部で帝位をめぐる争いがおこり、４世紀に入ると、この混乱に乗じた北方の遊牧諸民族が華北に多くの政権を建てた。５世紀前半には、拓跋氏が建てた北魏が華北を統一したが、６世紀前半に北魏は東西に分裂した。一方、江南では、晋の皇帝の一族が東晋を建てた。その後、⑤江南では４王朝が興亡した。この魏晋南北朝時代は、一般に貴族の勢力が強かったので、諸王朝は中央集権化をはかるために、⑥積極的な土地政策を実施した。また、この時代は、多様な思想が展開した時代でもあり、⑦道教が成立した。

問17　下線部④の争いを何というか。次のうちから選べ。

(1)八王の乱　(2)黄巾の乱　(3)呉楚七国の乱　(4)永嘉の乱

問18　下線部⑤の諸王朝に該当しないものを、次のうちから選べ。

(1)斉　(2)趙　(3)陳　(4)宋

問19　下線部⑥に関して、北魏の孝文帝の時代に始められた土地制度を、次のうちから選べ。

(1)屯田制　(2)均田制　(3)郡国制　(4)井田制

問20　下線部⑦を大成し、北魏の太武帝に重用された人物を、次のうちから選べ。

(1)法顕　(2)張角　(3)董仲舒　(4)寇謙之

第３問　次のＡ～Ｃの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

Ａ　４世紀後半、アジア系の（　Ａ　）人がドン川をこえて西進し、ゲルマン人の一派である東ゴート人の大半を征服して、西ゴート人を圧迫した。これを契機に、①ゲルマン人が大移動を開始し、諸部族がローマ帝国領内に国家を建てた。この諸国家の中から、６世紀半ば以降、フランク王国が強大化し、８世紀前半には、イスラーム勢力をトゥール・ポワティエ間の戦いで破った。

一方、５世紀後半に西ローマ帝国が滅亡すると、キリスト教の重要な教会であった②ローマ教会は独自の活動を展開しはじめ、次第に東方のコンスタンティノープル教会と対立するようになった。ビザンツ（東ローマ）皇帝のレオン（レオ）３世が（　Ｂ　）を発布すると、東西教会の対立はいっそう深まり、ローマ教会の教皇は、広大な領土を支配していたフランク王国に接近した。800 年、教皇レオ３世はフランク王国のカールにローマ皇帝の帝冠を与え、ここに西ヨーロッパ中世世界が成立した。

問21　空欄（　Ａ　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1) フン　(2) アヴァール　(3) ノルマン　(4) マジャール

問22　空欄（　Ｂ　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1) 大憲章（マグナ＝カルタ）　(2) 金印勅書
(3) ミラノ勅令　(4) 聖像禁止令

問23　下線部①に関して、ゲルマン人の部族名と、その部族が国家を建設した地域の組合せとして正しいものを、次のうちから選べ。

(1) 東ゴート人－イベリア半島　(2) ランゴバルド人－ガリア北部
(3) ヴァンダル人－北アフリカ　(4) ブルグンド人－イタリア半島

問24　下線部②に関して、ローマ教会（ローマ＝カトリック教会）についての記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) ローマ教会は、ローマ帝政末期のキリスト教の中心教会である五本山の一つに数えられた。
(2) ローマ教会は、ニケーア公会議で正統とされたアリウス派の説を正統教義の根本とした。
(3) イタリアのフランチェスコはモンテ＝カシノに修道院を創立し、修道士に「清貧・純潔・服従」という厳しい戒律を課した。
(4) 6 世紀末の教皇グレゴリウス 7 世がアングロ＝サクソン人の改宗に成功して以降、ローマ教会はゲルマン人への布教を熱心に行った。

B　ビザンツ（東ローマ）帝国は、ゲルマン人の大移動の影響をあまり受けず、古代以来の商業と貨幣経済の繁栄が続いた。西ローマ帝国が滅亡したのち、ビザンツ帝国は 6 世紀半ばの③ユスティニアヌス大帝のもとで最盛期を迎えた。しかし、彼の死後、④帝国は次第に領土の縮小を余儀なくされ、衰退に向かった。そこで、ビザンツ帝国では、異民族の侵入に対処し、中央集権的な支配を行うため、軍管区制がしかれた。さらに、11 世紀末には⑤プロノイア制が採用された。

一方、6 世紀以降、ビザンツ帝国の北側にはスラヴ系の国家が形成された。バルカン半島に南下した南スラヴ人の一派の（　C　）人は、12 世紀にビザンツ帝国から独立し、14 世紀前半にはバルカン半島北部における一大勢力となった。

問25　空欄（　C　）に該当する語句を、次のうちから選べ。

(1) ウクライナ　(2) セルビア　(3) チェック　(4) ブルガール

問26　下線部③に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

(1) 東方から養蚕技術を導入し、絹織物産業が発展する基礎を築いた。
(2) 古代ローマ法規の集大成として『ローマ法大全』を編纂させた。
(3) ビザンツ様式のハギア（セント）＝ソフィア聖堂を建立した。
(4) イタリアのラヴェンナ地方を獲得し、教皇に寄進した。

問27　下線部④に関連して、ビザンツ帝国の領土の変遷についての次のａ・ｂの記述の正誤の組合せとして正しいものを、あとのうちから選べ。

ａ．アラブ人ムスリムの進出によって、シリア・エジプトを奪われた。
ｂ．第３回十字軍にコンスタンティノープルを攻略され、ラテン帝国を建てられた。

(1) ａ－正　ｂ－正　　(2) ａ－正　ｂ－誤
(3) ａ－誤　ｂ－正　　(4) ａ－誤　ｂ－誤

問28　下線部⑤に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) 帝国をいくつかのテマに分け、その司令官に軍事と地方行政の権限を与えて統轄させる制度である。
(2) 兵士や小農民層に土地を与え、その代償として、兵役の義務を課し軍事力の強化をはかる制度である。
(3) 貴族に一代限りで土地を与え、その土地の徴税権などを賦与し、その代償として、軍役の奉仕を課した制度である。
(4) ローマの恩貸地制度とゲルマンの従士制とが結びついて成立した制度で、主君と家臣の双方に契約を守る義務があった。

C　西ヨーロッパ封建社会の様相は、十字軍の時代を境に大きく変容した。封建社会の安定期に進歩した農業技術は、農業生産の増大をもたらし、その結果、商業と⑥都市が繁栄した。これによって、荘園に基づく経済体制が崩れはじめ、⑦農奴身分から解放された農民が現れる一方、中小の荘園領主層の没落が見られるようになり、各国の王権が伸長していった。⑧イギリスとフランスとの間では、14 世紀前半に百年戦争が始まったが、この戦争を経て、両国の中央集権化が進んだ。また、ポルトガル・スペインでも、国土回復運動が進む中で、王権が強化された。各国で王権が伸長すると、⑨西ヨーロッパ全体に及んでいた教皇の権威にかげりが見られるようになった。

問29　下線部⑥に関して、中世の都市についての記述として波線部が適切でないものを、次のうちから選べ。

(1) 自治都市の運営の中心となったのは、大商人を中心とする商人ギルドであったが、やがて手工業者も同職ギルド（ツンフト）をつくり、市政参加を実現していった。
(2) 北ドイツのハンブルクを盟主とするハンザ同盟などのように、各地の有力都市は都市同盟を結んだ。
(3) イタリアの北部・中部で成立した自治都市をコムーネといい、周辺の農村地域も領域に加えて、都市共和国を形成した。
(4) 都市の住民の中から、アウクスブルクのフッガー家や、フィレンツェのメディチ家のような大富豪が現れた。

問30　下線部⑦に関して、イギリスの独立自営農民の呼称を、次のうちから選べ。

(1) ヨーマン　(2) ゴイセン　(3) ジェントリ　(4) ツァーリ

問31　下線部⑧における次のａ～ｃの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

ａ．星室庁裁判所の設置　ｂ．バラ戦争の勃発　ｃ．模範議会の招集

(1) ａ→ｂ→ｃ　(2) ａ→ｃ→ｂ　(3) ｂ→ａ→ｃ
(4) ｂ→ｃ→ａ　(5) ｃ→ａ→ｂ　(6) ｃ→ｂ→ａ

問32　下線部⑨に関連して、14世紀以降における教皇権の衰退についての次のａ・ｂの記述の正誤の組合せとして正しいものを、あとのうちから選べ。

ａ．聖職者への課税に反対した教皇ボニファティウス８世は、フランス王のシャルル７世によってイタリアのアナーニで捕らえられた。

ｂ．「教皇のバビロン捕囚」が終わると、教会大分裂（大シスマ）がおこり、ローマとクリュニーのそれぞれに教皇が立った。

(1) ａ－正　ｂ－正　　(2) ａ－正　ｂ－誤

(3) ａ－誤　ｂ－正　　(4) ａ－誤　ｂ－誤

第４問　次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

①第一次世界大戦の敗戦国となったドイツには、厳しい②講和条件が課された。ドイツは大戦後の混乱期を経て、1920 年代半ば以降、経済の立直しが実現したことを背景として国際協調路線を進めた。しかし、1929 年にニューヨーク株式市場での株価の暴落を契機に始まった③恐慌が世界中に広まると、各国はその対応に追われた。アメリカ資本に大きく依存していたドイツの経済はとりわけ深刻な影響を受けた。こうして社会の混乱が深まったドイツでは、1933 年、④ヒトラー政権が成立した。一方、すでに 1922 年にファシスト党による政権が成立していた⑤イタリアは、世界恐慌による不況への国民の不満をそらすことなどを意図して対外侵略を開始した。1936 年、⑥スペインで内戦がおこると、ドイツとイタリアは軍隊を派遣して、反乱軍側を支援した。さらに、ドイツは 1938 年３月にオーストリアを併合し、同年９月には⑦チェコスロヴァキアに対してズデーテン地方の割譲を要求した。そして、1939 年９月、ドイツはポーランドへの侵攻を開始し、これに対して、イギリス・フランスがドイツに宣戦を布告したことから、⑧第二次世界大戦が始まった。

問33　下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1) オーストリアの帝位継承者夫妻がサライェヴォでポーランド人の青年に暗殺された事件をきっかけに、この大戦は始まった。
(2) ドイツ・オーストリアと三国同盟を結んでいたイタリアは、同盟国側に立って、この大戦に参加した。
(3) この大戦の最中、イギリスはバルフォア宣言を発表し、パレスチナでのユダヤ人の国家建設を支援することを約束した。
(4) ロシアでは、ソヴィエト政権がドイツなど同盟国側とブレスト＝リトフスク条約を結んで、この大戦から離脱したのち、十月革命（十一月革命）がおこった。

問34　下線部②に関して、ドイツがヴェルサイユ条約により課された講和条件として適切でないものを、次のうちから選べ。

(1) アルザス・ロレーヌの非武装化　　(2) 全ての海外植民地の放棄
(3) 戦車・潜水艦などの保有の禁止　　(4) オーストリアとの合併の禁止

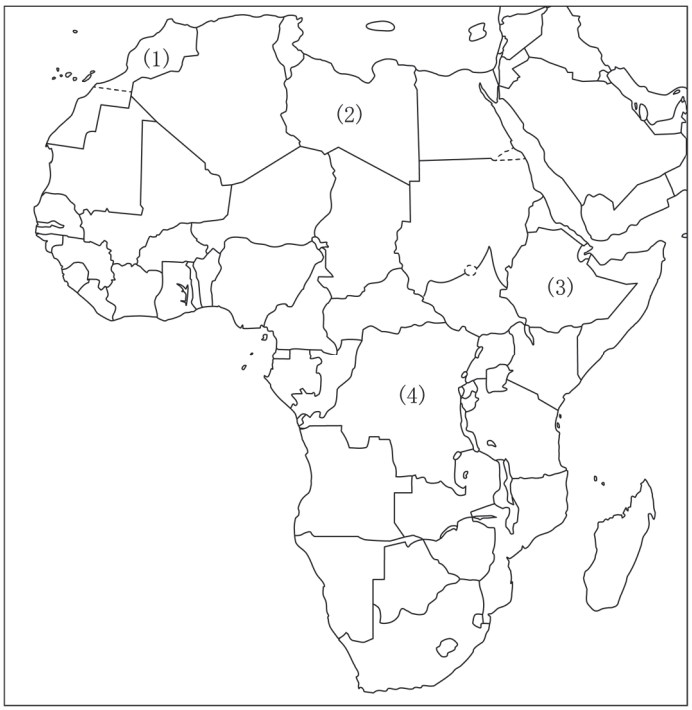
問35　下線部③に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

(1)アメリカ合衆国では、労働者の団結権などを認めるワグナー法が制定された。
(2)インドで開かれたイギリス連邦の経済会議で、ブロック経済政策が採用された。
(3)フランスでは、ブリアンを首相とする人民戦線内閣が成立した。
(4)社会主義国のソ連では、トロツキーの独裁のもと、五カ年計画が推進された。

問36　下線部④に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

(1)ヒトラーは、保守派のヒンデンブルク大統領により首相に任命された。
(2)ヒトラー政権の時期に、住民投票の結果、ザール地方がドイツに編入された。
(3)ヒトラー政権は、軍備平等権が承認されないことを理由に国際連盟から脱退した。
(4)ヒトラー政権はイギリスとロカルノ条約を結び、再軍備を事実上認めさせた。

問37　下線部⑤に関して、イタリアが1935年に侵攻し、翌1936年に併合した国の現在の位置を、次の略地図中のうちから選べ。



問38　下線部⑥に関する次のａ・ｂの記述の正誤の組合せとして正しいものを、あとのうちから選べ。

ａ．人民戦線派が政府を組織したことに対して、軍人のフランコが反乱をおこしたことによって、この内戦は始まった。
ｂ．イギリス・フランスは、この内戦で、人民戦線派が組織した政府の側を支援した。

(1) ａ－正　ｂ－正　　(2) ａ－正　ｂ－誤
(3) ａ－誤　ｂ－正　　(4) ａ－誤　ｂ－誤

問39　下線部⑦に関して、この問題を協議するために、南ドイツのある都市で列強の首脳会談が開催された。イギリスの首相として、この会談に参加した人物を、次のうちから選べ。

(1) チャーチル　　(2) マクドナルド
(3) ネヴィル＝チェンバレン　　(4) ダラディエ

問40　下線部⑧に関する次のＡ～Ｃの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

Ａ．ドイツが独ソ不可侵条約を破棄して、ソ連への侵攻を開始した。
Ｂ．クリミア半島のヤルタに連合国の首脳が集まり、会談が行われた。
Ｃ．フランスの南半に、ペタンを首班とするヴィシー政府が成立した。

(1) Ａ→Ｂ→Ｃ　　(2) Ａ→Ｃ→Ｂ　　(3) Ｂ→Ａ→Ｃ
(4) Ｂ→Ｃ→Ａ　　(5) Ｃ→Ａ→Ｂ　　(6) Ｃ→Ｂ→Ａ